

平成 20 年度 NACSIS-CAT/ILL 業務分析表の見方

H20 年度 NACSIS-CAT/ILL 業務分析表

NACSIS-CAT/ILL のさまざまな業務について、平成 20 年度の貴機関の状況を分析した結果です。貴機関内全参加組織 FA（図書館・室）についてまとめて報告しています。

各項目の内容は次の通りです。

CAT：

図書書誌：

新規作成 = 平成 20 年度中に新たに作成されたレコード件数

重複作成 = 平成 20 年度中に NII で処理した重複書誌レコードのうち

(1) H17 年度以前 = 書誌作成日(CRTDT)が平成 17 年度までのレコード件数

(2) H18 年度以後 = 書誌作成日(CRTDT)が平成 18～20 年度のレコード件数

重複率 = 算出式： $(2) / (1) \times 100$

削予レ作成（削除予定レコード作成件数）

= 平成 20 年度中に「削除予定レコード」として NII で削除処理したレコード件数

削除レ作成合計（削除レコード作成合計）= 算出式： $(1) + (2)$

図書所蔵：

所蔵件数 = 平成 20 年度末時点での所蔵レコード件数

新規登録 = 平成 20 年度中に登録された所蔵レコード件数

追加率 = 算出式： $(新規登録) / (所蔵件数) \times 100$

更新総数 = 平成 20 年度中に更新（修正 + 新規登録）されたレコード件数

更新率 = 算出式： $(更新総数) / (所蔵件数) \times 100$

雑誌所蔵：

所蔵件数 = 平成 20 年度末時点での所蔵レコード件数

所蔵件数（+分）= 所蔵件数 のうち、受入継続中（cont：+のもの）のレコード件数

仮登録件数（*分）= 所蔵件数のうち、仮登録（HLYR, HYV いずれかが*のもの）のレコード件数

未更新の件数 = 所蔵件数（+分）と 仮登録件数（*分）のうち、次の条件を満たすレコード件数

- 所蔵レコードの更新日付（RNWDT）が平成 19 年 3 月以前のもの

- に関し，当該雑誌が廃刊（PSTAT=d）でないもの
未更新率 = 算出式： $\{ \quad / \quad \} \times 100$
継続所蔵件数合計に対する未更新件数の割合（％）

ILL 業務：

複写依頼件数 = 平成 20 年度の複写依頼総件数
 複写受付全件 = 平成 20 年度の複写受付総件数
 複写謝絶件数 = 平成 20 年度の複写謝絶総件数
 複写謝絶率 = 算出式： $\quad / \quad \times 100$
 貸借依頼件数 = 平成 20 年度の貸借依頼総件数
 貸借受付件数 = 平成 20 年度の貸借受付総件数
 貸借謝絶件数 = 平成 20 年度の貸借謝絶総件数
 貸借謝絶率 = 算出式： $\quad / \quad \times 100$
 総謝絶率 = 算出式： $(\quad + \quad) / (\quad + \quad) \times 100$
 複写受付所要日数
 = 処理日数（発送日（SDATE） - 受付日（ADATE）の合計
 複写平均所要日数 = 算出式： $\quad / (\quad - \quad)$
 貸借受付所要日数
 = 処理日数（発送日（SDATE） - 受付日（ADATE）の合計
 貸借平均所要日数 = 算出式： $\quad / (\quad - \quad)$
 ILL 平均所要日数 = 算出式： $(\quad + \quad) / \{ (\quad - \quad) + (\quad - \quad) \}$
 ステータス切替回数 = 平成 20 年度のステータス切替回数
 サービス受付稼働時間率 = 平成 20 年度のステータスが複写 / 貸借それぞれで
 有効であった時間の割合
 サービス受付稼働時間率（NACSIS-ILL システム業務時間） = \quad の
 NACSIS-ILL システムが稼働していた時間帯での割合
 GIF 対応実績 = 平成 20 年度の GIF（日米，日韓）対応実績
 レコード状態別件数 = 平成 20 年度の ILL レコード件数を受付館 / 依頼館，複
 写 / 貸借それぞれで状態別にカウント

なお，参考までに以下についても，記載しています。

- 全国平均 ……参加機関全体の平均
- 機関種別平均 ……機関種別の平均
- 規模別平均 ……大学の規模別*での平均

*「大学図書館実態結果調査結果報告」の大学規模別リストから 4 段階に分類

平均は機関単位で算出していますので，比較する場合は，自機関の合計と比較してください。

H20 年度 NACSIS-CAT/ILL サービス品質グラフ

NACSIS-CAT/ILL 業務分析表をもとに、「図書書誌重複指数」「図書所蔵追加指数」「雑誌所蔵更新指数」「ILL 複写謝絶指数」「ILL 貸借謝絶指数」「ILL 平均所要日数」の6項目について、それぞれの標準偏差と大学平均、基準となる平均（大学平均等）から平均を3とし、平均からのばらつき（上位5～下位1）を表わしたものです。なお、0（ゼロ）は「対象データなし」との意味です。

全国・機関種別・規模別の3通りについて算出しています。（大学以外の機関については、規模別はありません。）

H20 年度図書書誌レコード重複統合処理リスト

平成20年度にNIIにて処理された「重複書誌レコード」の全リストです。

各機関の参加組織FA（図書館・室）について、それぞれまとめています。

対象レコードが0件の場合は、リストが空欄になっています。

H20 年度継続所蔵・未更新所蔵リスト

所蔵レコード中の継続所蔵（cont：+のもの）及び仮登録所蔵（HLV，HLYRいずれかが*のもの）の全リストです。未更新条件の対象レコードには、未更新フラグ「」を記載しています。

各機関の参加組織FA（図書館・室）について、それぞれまとめています。

対象レコードが0件の場合は、リストが空欄になっています。

以上